

クレオパトラ と建築家の社会 Cleopatra and the society of architects

http://www.funagain.com/control/product/~product_id=015728

(略)

セット内容

(略)

準備

ゲーム箱の中身を出し、内箱をひっくり返してテーブル中央に置きます。その上に「宮殿の庭 (the Palace Garden)」シートを置き、「スフィンクスの広場 (Plaza of the Sphinx)」シートをその前に起きます(1)。

スフィンクスの広場の前に「偉大な僧侶の賽 (Dice of the Great Priest)」と「偉大な僧侶の祭壇 (Altar of the Great Priest)」を置きます(2)。

賽で聖なる紋章が出た場合には、祭壇上に置きます。

石切り場 (the Quarry) と部品群を置きます(3)。

クレオパトラの像 (Cleopatra figure) をスフィンクスの広場の、クレオパトラのイラストの上に置きます(4)。

神のモザイク (the Mosaics of the God) を石切り場の所定の位置に置きます(5)。

最初は石切り場の中にあったアヌビス像 (Statue of Abybus) は、横に置いておきましょう。

汚職のアムレット (Amulets of Corruption) を横に置きます(6)。

ナイルの商人 (the Nile Merchants) とファラオの富を示すタレント (Talent, the Treasure of the Pharaoh) を置きます。タレントは額面別に分けて全員に手の届くところに置きます(7)。タレントはゲームを通じて、建築家への支払いに用いられます。

全員にガイドシート (the Summary Sheet) および、プレイヤーの色の汚職のピラミッドとアヌビス像2つ、ナイルの商人3、5タレントを配ります(8)。ナイルの商人は全員に見える位置に置きますが、タレントは伏せておいて額を他のプレイヤーには隠します。

プロモーション・カードを除いたカードをシャッフルして山札にします。さらに全員に、裏向きに3枚ずつ配ります。

山札を等しい高さの2つの山に分け、片方の山をひっくり返したのちに双方の山を再度混ぜて、表と裏がよく混ざった状態にします。山札の上から3枚を裏表を保ったまま場で出します(表のものは表のまま、裏のものは裏のまま)。これらの3枚の場札がゲームでは「市場 (Market)」になります(10)。

これでプレイを開始することができます。

ゲームの目的

ゲームの目的は、宮殿の素晴らしい部品を構築したクレオパトラの建築家として、もっとも多くの富を得ることです。

建築家の競争社会でのしあがるうえで、あなたは怪しげな連中と取引をしたり素性の怪しい材料を取引したい衝動にかられるでしょう。

それら汚職の企ては、あなたが頭角を現す助けとなりますが「鱈神ソベックの汚職の呪い」という重い代償を競争相手には見えない「汚職のピラミッド」の中に貯めていきます。

ゲームの終了時、クレオパトラの新宮殿が落成した折に、もっとも汚職を働いた建築家(もっとも多くのアムレットを貯めた建築家)が鱈神への生け贄に捧げられます。そのうえで、生き残った建築家のなかでもっとも多くの富を得たものが勝利します。

ゲームのターン

もっともエジプト人っぽいプレイヤー、またはもっとも若いプレイヤーからゲームを開始します。各プレイヤーは自分のターンをこなしつつ、ゲームは時計回りに進行します。

自分のターンには、プレイヤーは次のうちの1つだけを行わねばなりません。

市場を訪れる

1.市場を訪れたプレイヤーは、場札のすべてを取ります。ターン終了時に手札が11枚以上になったプレイヤーは、次のいずれかを行わねばなりません。

- a.手札が10枚になるまで、手札から捨て札の山に選んで捨てます。さらに汚職アムレットを1個、ピラミッドに入れます。
- b.10枚を越えた手札の1枚につき汚職アムレット1個をピラミッドに入れたうえで、手札をそのまま保持します。

2.そのプレイヤーは、山札から3枚を新たな場札にします。表裏は山札の状態のままにします。

3.場札を置く場所は、以前の場札と同じ全員に見える場所にします。裏表はその都度変わり得ます。

4.山札が尽きた場合には、捨て札を最初と同様の方法でシャッフルして新たな山札にします。

石切り場を訪れる

プレイヤーは、かわりに石切り場を訪れて宮殿建築のための材料を入手することもできます。

宮殿の部品を入手するには、次の手順に従わねばなりません。

1.目的の部品の必要材料を満たす(または超える)ため、手札の資源カードと所有するナイルの商

船を任意の組み合わせで出します。使用した手札は捨て札になります。ナイルの商船はゲームから除外します。

2.石切り場から材料を取り、それを宮殿の指定の位置に配置します。複数の場所に置ける場合には好きな場所に置きます。可能であれば同じ種類・異なる種類の複数の部品を1ターンのうちに配置することができます。

3.配置した材料に応じたタレントを受け取ります。1ターンの2個の部品を置けた場合には、個々の合計プラス2のタレントを受け取ります。1ターンの3個以上の部品を置けた場合には、個々の合計プラス5のタレントを受け取ります。タレントは各プレイヤーの前に伏せて置き、合計が他のプレイヤーには分からないようにします。

4.部品が属する6つのカテゴリ(スフィンクス、オベリスク、玉座、ドア、円柱壁、タイル)のいずれについても、その最後の1個が完成したときにはクレオパトラをひとつ宮殿の入り口に進めます。

5.偉大な僧侶の賽の、まだシンボルが出ていないものすべてを振ります。シンボルが出たものは、偉大な僧侶の祭壇に移動させます。すべての賽が祭壇に移動した際には「偉大な僧侶への供え」(後述)が発生します。

キャラクター・カードの効能については後述します。これらは自分のターンであればいつでも何枚でも使用できます。市場と石切り場のどちらでも使用できますし、そのターンに手に入れたカードをただちに使うこともできます。

*重要な注釈:ゲームのターンについて

汚職シンボルのついたキャラクター・カードまたは「穢れた」資源カードを使用した際には、その数だけの汚職のアムレットを、そのプレイヤーの汚職のピラミッドにただちに入れます。

ナイルの商船は、石切り場を訪れた際に、任意の資源ひとつ分として使用できます。使用したナイルの商船はゲームから除外します。

石切り場での調達は、資源を正確に払う必要はありません(たとえば大理石2個のカードを大理石1個ぶんとして使えます)。また同時に複数の部品を作る場合に、1枚のカードの資源をその複数の部品に割り当てても構いません(たとえば木材2個のカードを、ドアと壁の双方に使えます)。資源が余ってもお釣りは出ません。そのターンのうちに使えなかった資源は単純に失われます。

プレイヤーが「神のモザイク(Mosaic of the God)」(後述)を作る際には、プレイヤーは(特殊なキャラクター・カードを使用しない限りは)石切り場の一番うえのタイルを選ばねばなりません。

偉大な僧侶への供え (Offering to the Great Priest)

石切り場を訪れて賽を振った際に、または書記 (Scribe) カードを使用した際に、すべてのサイの目がシンボルで揃うかもしれません。このとき、偉大な僧侶への供えをただちに解決します。

各プレイヤーは、それぞれ供えるタレントの額を決めて、それを見えないように出します。全員が揃えば、それを公開します。

もっとも気前の良い(高額を出した)プレイヤーは自分のピラミッドから3個の汚職のアムレットを出して捨てられます。3個以下であった場合には、その全部を捨てます。

2番目に高額だったプレイヤーは、アムレット1個を新たに加えます。3番目のプレイヤーは2個を、4番目のプレイヤーは3個…を加えます。

金額が同数だった場合には、プレイヤーの現在位置を基準に同様の処理を行います。

たとえば1番と2番が同額だった場合には、その両者が3個を捨てたうえで、3番目のプレイヤーが2個を加えます。

以上が終了したら、5個の賽をすべて祭壇から取り除きます。ゲーム中、なんども供えが発生するかもしれませんし、一度も発生しないかもしれません。

重要: 供物として出したタレントは、自分の順位いかんにかかわらず失われます。

ゲーム終了

ゲームはクレオパトラが宮殿の扉まで進めば終了します。これはクレオパトラが「5」の位置に居るときに、石切り場のステップ 4 で最後の部品が完成することで発生します。

このとき、すべてのプレイヤーは手札を捨て、捨てた「穢れた」資源カード(汚職つきのもの)かキャラクター・カード1枚につき汚職のアムレット1個を受け取ります。

全員ピラミッドを上げ、何個の汚職アムレットを示します。

プレイヤーは、宮殿の庭のアヌビス神の聖域のエリアに1個ずつアムレットを置きます。

最後に残るアムレットを数えます。もっとも汚職の多いプレイヤー(同数の場合には全員)が、クレオパトラのお気に入りの鰐の餌になり、そのプレイヤーは勝利できません。

ただし全員が同数だったまれなケースに限り、誰も鰐の餌になりません。

生き残ったプレイヤーのタレントを数えます。さらにまだ残っているナイルの商船1個につき3タレ

ントを加えます。もっとも多くのタレントを得たプレイヤーが、名建築士として勝利します！

タレントが同数だった場合には、汚職の少ないプレイヤーの勝ちとします。

石切り場の内訳

石切り場からの部品は宮殿の建築に使用します。おのおのの部品の概要は一覧シートに記載されています。必要な資源や得られるタレントについても記されています。

円柱壁 (Column Wall)

	全 9 個
必要な資源	技術者 1、材木 1、石 1
報酬	3 タレント + 円柱に接したモザイクタイル 1 個につき 1 タレント

-円柱壁は、庭園の外周に沿って配置します。

-外周に 3 個の円柱壁が配置できるように置かねばなりません。

-すでにタイルが置かれており、それが円柱に接した場合には、1 個につき 1 タレントが得られます。

スフィンクス (Sphinx)

	全 6 個
必要な資源	技術者 1、石 1、大理石 1
報酬	奇数番目は 2 タレント、偶数番目は 5 タレント

-スフィンクスは、盤上の番号順に配置します。

-偶数番目と奇数番目で報酬が異なります。

台座と玉座 (Pedestal + Throne)

	全 2 個
必要な資源	技術者 3、大理石 2、ラピスラズリ 2
報酬	各 12 タレント

-台座から先に置きます。

オベリスク(Obelisk)

	全 2 個
必要な資源	技術者 3、材木 2、石 2
報酬	各 12 タレント

ドア枠(Door Frame)

	全 2 個
必要な資源	技術者 2、材木 1、大理石 1、ラピスラズリ 1
報酬	4 タレント+接した連続する円柱壁 1 つにつき 1 タレント

-ドア枠を置いた時点で、連続している円柱壁の数を数えて加えます。

神のモザイク(Mozaics of the God)

	全 12 個
必要な資源	技術者 2、石 1、大理石 1、ラピスラズリ 1
報酬	4 タレント+覆った椰子 1 つにつき 1 タレント+聖域を作れる可能性

-プレイヤーは、獲得したタイルを配置します。

-タイルを椰子の上に置けば、それだけタレントになります。

タイルを置いた結果、もうタイルを置けない閉区間を形成できた場合には、そこを聖域にすることができます(タイルがもうないか、「その形に合うタイルがない」場合)。しばしば聖域は 4 区域以下になりますが、残りタイルが形状的にそこには置けないと確認できれば、それより大きい聖域を形成することも可能です(まだタイルを置ける所を聖域にしてはいけません)。

閉区間を形成した際に、タイルを置いたプレイヤーがそこを聖域にする場合には、アヌビス像を置きます。それによりその聖域の支配は確定し、あとでひっくり返されることはありません。

ゲームの終了時に、(最大 2 つの)聖域を支配しているプレイヤーは、聖域の 1 区域につき 1 個の汚職のアムレットを取り除けます(アヌビス像のある区域も 1 個として数えます)。

タイルを置いた際に、残っているタイルの一番上のタイルを調べて、それを盤上の残りのどこかに置くことができるかどうかを確認します。置けなければそれを横に置いてゲームから除外したうえで、その下のタイルに対して同じことを試みます。

残りタイルがなくなった場合には、クレオパトラが 1 歩進みます。

ソベックの崇拜者たち(The Worshippers of SOBEK)

11人の穢れたキャラクターがゲームに登場します。彼らは市場で資源を獲得する際に一緒に入手できます。

彼らを利用すると汚職コストがかかります。

彼らは、プレイヤーのターン中であればいつでも使用できます。獲得したターンにすぐ使っても構いません。

彼らを使用するには、単なるそれを捨て札にし、効果を適用し、相応の汚職のアムレットを汚職のピラミッドに入れます。

乞食(The Beggars) 枚数:2

コスト	汚職 2
効果	すべての対戦相手は、あなたに2タレントか「通常」の資源(技術者、木材、石、大理石、ラピスラズリが1の)カード1枚を渡さねばなりません。「穢れた」(Tainted)資源カード(汚職を伴う複数資源カード)を渡すことはできません。対戦相手にはいずれも渡せない可能性があります。その場合には、その対戦相手は手札のすべてを公開したうえで、すべての手札を乞食を使用したプレイヤーに渡します。

高級娼婦(The Courtesans) 枚数:2

コスト	汚職 1
効果	捨て札の中から、1枚好きなカードを取ります。カードを公開する必要はありません。

使者(The Envoys) 枚数:2

コスト	可変
効果	任意の数のプレイヤーを指名して、指定した種類の「普通の」資源カードを求めます。資源カードを提供したプレイヤーから汚職のアムレット1個を一緒に受け取らねばなりません。プレイヤーはカードを提供する義務はありませんし、あなたは提供された全員のカードすべてを受け取る義務もありません。

書記(The Scribes)

枚数	2
コスト	汚職 2 または 0
効果	汚職 2 で使用 = モザイク・タイルを配置する際に、一番上の1個でなく好きなものを取れます。必要な資源は通常通りに払う必要があります。 汚職 0 で使用 = モザイク・タイルが残っていないときか、使用したいときに行います。汚

枚数	2
	<p>職アムレットは増えません。プレイヤーは偉大な僧侶の祭壇に対して、まだシンボルが出ていない賽1個を、シンボルの目が出たものとして供えイベントを早めるために加えることができます(最後の一個に適用して、ただちに供えイベントを発生させることができます)。また祭壇からシンボルが出た賽1個を取り除いて、供えイベントを遅らせることも可能です。</p> <p>他のキャラクター同様、書記もプレイヤーが自分のターンにしか使用できません。他のプレイヤーが振った賽の目を取り消す目的で使用することはできません。</p> <p>他の「穢れた」資源カードやキャラクター・カード同様に、ゲーム終了まで持っていた場合には汚職1が加えられます。</p>

密輸業者(The Smugglers)

枚数	2
コスト	汚職1
効果	手札が10枚を越えていた場合に、これをプレイして捨てることで、他の汚職を受けずに手札をそのまま保持することができます。

大臣(The Vizier)

枚数	1
コスト	可変
効果	山札から5枚のカードを引き、好きな枚数を手札に残して残りは捨てます。手札に残した1枚につき汚職1を受けます。どのカードを手札に残したかは公開する必要はありません。